

平成28年5月

Healing <ヒーリング>

意味 <ほっとする・心と身体の健康を回復・大宇宙に充滿する命>

ご挨拶

今月からこのコーナーを担当させていただきます自称「花子」と申します。菜の花では大勢のご高齢の方がご利用されております。入居されて居られる方は24時間365日の生活の中で、色々なエピソードがあります。

その中で、自然に発するつぶやきに「キラリ」と光る言葉や「ホット」する様な仕草など流石「先輩」と敬意を表する場面は「宝物」です。見過ごす事はできません。

私達はそんな場面や感じた事を「キラリ、ホット」報告として職員で共有して居ります。この報告書でどんなに職員が癒されて居ますことか・・・。

菜の花の理念の一つに「Healing=心がほっと安堵する介護」があります。本来は入居者、ご利用者様に対してのケアの基本理念であります。職員間でもご利用者様に対しての「キラリ、ホット」も報告しあい、お互いに褒め合い啓発に繋げて居ります。その一部をこのコーナーでお知らせして参ります。

4月のHealing

<4月12日の午後3階の聖ユニット>

窓から見える景色は桜の花も終わり葉桜になっていましたが、桜が咲いていた頃は窓一面の素晴らしいロケーションでした。1様の一言「此処からの景色を見て見て素晴らしいよ。居ながらにして。」



平成28年10月

Healing <ヒーリング>

意味 <ほっとする・心と身体の健康を回復・大宇宙に充滿する命>

10月のHealingは、「笑顔」です。

キラリホット報告の内容をお伝えします。

9月5日星ユニットに入居されたご家族様から嬉しいお言葉を頂戴しました。

「此処に来てから母の笑顔が多くなって来ました。笑顔で暮してくるのが、家族にとって一番嬉しい事です」と仰られました。

入居されて居られるお仲間も、職員も、その方の笑顔にホットさせて頂いて居ります。

<ご家族様とのワンショットです>

心強いウルトラマンキラーです。



笑顔は皆さまご存知の様々な効果があります。笑うと癌細胞をやっつけるキラー細胞が増えます。キラー細胞は文字通り、「殺し屋」で、殺傷力が強く常に体内をパトロールして癌細胞やウイルス感染細胞を見つけ、息の根を止める役割を担っています。「笑わない美人」より「美人ではないけれどいつも笑顔」、菜の花の職員は「美人でいつも笑顔」の職員ばかりです。口角を上げて、笑顔で美容と健康を維持してみませんか。「薬を10錠飲むよりは、心から笑った方がずっと効果がある」<アンネ・フランク>

平成30年6月

Healing <ヒーリング>

意味 <ほっとする・心と身体の健康を回復・大宇宙に充滿する命>

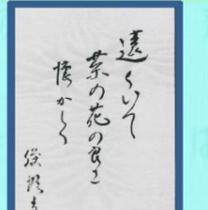
6月のHealingは「心の拠り所」= 心が休まる。癒される相手。かけがえのない存在。

菜の花では以前にもお伝えしていますように、利用者様の仕草や言動は時として、私達に素晴らしいメッセージを発信して下さいます。そんな「キララ」とする瞬間を見逃さず「キラリホット報告」で喜びを共有しております。

ご家族様のご助言やご意見などの一言も現場の職員の反省や遣り甲斐に繋がります。

今回は5月28日4階富士ユニットの星野美佐江様ご家族から頂戴した「キラリホット」をお伝えいたします。

内容は「母が介護職員の野上さんの事を「お母さん」飛驒さんをお父さん」と呼んで、居心地良さそうです。菜の花にいても安心してお任せでき嬉しく思います」と仰いました。



菜の花はご利用者様が「ほっと安堵する介護」が理念です。ご利用者様の「心の拠り所」としての心地良い居場所となるように日々努力している中で、介護職員をお父さんお母さんと呼んで頂けるなんて・・・。介護職にとり、こんなに冥利に尽きる事はありません。しかし、職員がどんなに頑張っても、ご家族様には敵いません。利用者様にとっては何と云っても「一番はご家族」です。今後も利用者様に寄り添い、ご家族様に近づいた本場に「心の拠り所」になれるように精進して参ります。

平成28年6月

Healing <ヒーリング>

意味 <ほっとする・心と身体の健康を回復・大宇宙に充滿する命>

5月のHealing

皆さま今日は！花子です。

今月のヒーリングをお伝え致します。

今月は「青春時代の真ん中」です。

5月18日の華道倶楽部の際、紳士が「これあげるヨ」と、隣の淑女に一本のカンパニュラの白い花をさし上げていました。(右の写真)

素敵なショットに居合わせた職員も男性の優しさど、お花を頂いた女性の方の「これ もらった！」とその笑顔に「胸キュン」でした。いくつになっても青春とときめきながら・・・良い日を送りましょう。

「青春とは人生のある期間を言うものではなく心の様相を言うのだ」<サミエルウマン>

人は信念と共に若く 疑惑と共に老ゆる

人は自信と共に若く 恐怖と共に老ゆる

希望ある限り若く 失望と共に老い朽ちる

菜の花では入居者様の教養娯楽の一環で10の倶楽部があります。

書道、華道、園芸、手芸、絵手紙、音楽、健康、囲碁将棋、舌鼓(美味しんぼ)美々(お洒落)の中からご自由に選んで頂き、楽しんだり、学習されたりして日々を謳歌して頂いて居ります。



平成28年11月

Healing <ヒーリング>

意味 <ほっとする・心と身体の健康を回復・大宇宙に充滿する命>

キラリホット報告の内容をお伝えします。

11月のHealingは、「命と笑顔を守る力」です。

今回の菜の花は防災訓練特集です。訓練が終わった時、参加下さいました元自治会長の田中勇様が「こうして訓練をしてくれて、入居されて居る方達は安心して守られていて幸せですね」と、仰られました。「眼の力」右の写真の志太消防署の隊員の方です。その真剣な眼は訓練とは思えません。無事救出と、命を守る為の、まさに「心の眼」。「手の力」介護職員の逞しい腕と梯子車の隊員に命を守られて、救出された時は何とも言えない「安堵の笑顔」。

「手の力」の素晴らしいさ、ある看護師の手記を通してご紹介いたします。「残り数日の命を自覚しながら患者の医師は看護師が触れる事はプライドが許さない為じっと仰向けに寝ていた。背中が痛く気がな

り一回で良いから背中を見せて下さい」と背中に入った所「あ何と心地良いのだろう貴女の手は親御様の手のようだ、看護の手がこんなに心地良いとは・・・」と今まで科学と向き合ってきたが初めて知ったようで、亡くなる瞬間に看護の手の力を感じて頂き看護師としての使命の尊さを実感した。皆さまも「手の力」で救われた思い出は沢山あると思います。温かな手の力に感謝です。ちなみに「看」の字は「手」と「目」の文字から作られています。尚、訓練の当日は30名の隊員の方が署長の岡村様、消防指令の村瀬様の指揮の基、本番さながらの「眼と手で命と笑顔を守る力」を見せて頂きました。ありがとうございました。



命を守る眼の力



命を守る手の力

平成31年1月

Healing <ヒーリング>

意味 <ほっとする・心と身体の健康を回復・大宇宙に充滿する命>

1月のHealingは♥♥♥ 幸運の熊手 ♥♥♥今年も幸せに過ごせます様に・・・。

菜の花のデイサービスでは、ご利用者様が毎月貼り絵を楽しまれております。昨年から取り組まれた作品は、新年に相応しい「熊手」でした。見事な出来栄に幸せな気分になりました。鯛に囲まれた福々しい二人の神様と大入の袋や、打ち出の小槌 亀もいますし、破魔札が皆様を守ってくれます。こんな熊手で幸せを掴まない「手」はありません。

新年早々に職員2名が華舞の典を挙げるとの報告があり、♥ムードで施設内は、寒さも吹っ飛んでいます。7年を経過した職員は皆、年頃になり、全てに於いて成長しました。加えて巷や近隣施設はインフルエンザで大騒ぎの中、お蔭様で菜の花の皆様は面会制限もなく穏やかなお正月を迎える事ができました。現在インフルエンザの感染者は「ゼロ」で、何よりの幸運と考えます。このまま無事に春を迎える事を願っております。

101歳の小林ゆき様は102歳を迎えられ、暖かな日差しと、お仲間と一緒に、現在は2月の貼り絵「節分の鬼」の大作に挑戦中です。

時に武器としての熊手で「見えない敵ウイルス」をひっかけ倒して、感染症からも守り、平穏な生活が送れますように「幸運の熊手」で「細やかな幸せ」も逃がさない！！



デイサービス菜の花、貼り絵オンパレード

平成28年7月

Healing <ヒーリング>

意味 <ほっとする・心と身体の健康を回復・大宇宙に充滿する命>

7月のHealing「生きる力」「幸せ」

7月11日 青島小学校2年生との世代間交流の後のお二人の会話をご紹介します。

男性「良かったねー 昔は男の子と女の子の遊びが違ってたね。コマだったり、めんこだったり」うふふふふ・・・。

女性「ほんと！可愛らしかった。今は一緒にダンス。素敵だった〜」エレベーターを待って居る5分間の会話とショットです。

お二人は子供たちから昔の子供の頃に思いを馳せ「幸せの時間」を、子供達はお年寄りから「生きる力」を学んだ事でしょう。

世代間交流

菜の花では3年前から青島小学校との交流を行なっています。世代の異なるお年寄りとお孫さんが相互に交流を図りお互いに持っている能力や知識など継承し生活文化や他人への思いやりや感謝の心など子供達の豊かな人間性が育まれ、価値あるものを大切に「生きる力」を育むことになれば嬉しいですね。お年よりは子どもたちから若いエネルギーをもらい「生きる力」になります。感謝です。



平成29年4月

Healing <ヒーリング>

意味 <ほっとする・心と身体の健康を回復・大宇宙に充滿する命>

キラリホット報告の内容をお伝えします。

4月のHealing「春の力」「花の力」

春です。色々な華、花、が咲き誇る季節です。人生の華、青春の華、其々の人の心の中の花が咲き誇り、希望に満ちる時に、嬉しいお話を載せました。

デイサービスのご利用者様のキラリホット報告です。4月3日「私はこの施設を選んだのは玄関に入ってお花と緑が一杯な所です。一歩入って此処に決めました」と仰られ、花の魅力は凄いと感心しました。その方は花の名前が付いています。「本当に花が好き」と、生き生きと毎日通われております。

菜の花では「ふじのくに花の都」お花緑化コンクール」にエントリーしました。【宣言文】です。特別養護老人ホーム菜の花は緑とお花いっぱい施設です。季節毎のお花を施設内に飾り皆様へ季節感を感じて頂きます。

「花の力」

- ・生きるエネルギーが生まれます。
- ・ほっこりと幸せ気分が生まれます。
- ・何よりも笑顔が生まれます。



平成31年2月

Healing <ヒーリング>

意味 <ほっとする・心と身体の健康を回復・大宇宙に充滿する命>

2月のHealingは「君子危うきに近寄させない」=「君子を守るぞ!!!」です。

インフルエンザの流行は史上最多となりました。大切な入居者様の感染を案じられて居られる皆様に菜の花の感染症予防の実態をお知らせ致します。全国で数十万人、静岡県内では学校閉鎖、学級閉鎖、近隣施設内感染が新聞で報道されています。亡くなる方も多く、集団感染の恐ろしさを痛感しております。菜の花では1月8日に近隣施設での発生を視て、止む無く面会制限をさせて頂きました。ご家族様にはご不便をお掛けして申し訳なく思っております。

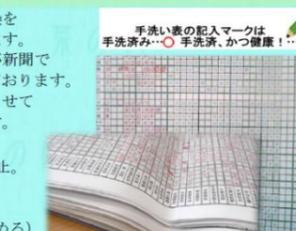
<感染症防としては>

- ① 職員が健康である事→家族に感染者が出た場合は完治するまで出勤停止。
- ② 菌を持ち込まない→職員全員出勤時の手洗い、うがい、健康チェック(チェック表記載)
- ③ 環境整備→換気と湿度(定期的に換気、窓際ペットボトルに水を溜める)
- ④ 環境パトロール→感染委員(保健師)介護リーダー
- ⑤ お客様協力→デイ、ショートの体調不良の方の受け入れ相談

インフルエンザウイルスを施設内に持ち込まない「危うき人・感染者・を大切に(君子)に近寄させない」事と考えて、可能な限りの努力をしております。

お蔭様で2月5日現在感染者はゼロです。このまま君子を守り続けて参ります。万が一「難しいウイルス」が舞い込んでも感染拡大は職員全員で防ぎます。

水を入れたペットボトルやメダカの水槽も、温度調整に一役買っています。



手洗い・健康チェック表(H26年~)出勤時に全員手洗い・健康チェックを行っています。日々の積み重ねが、日々のチェック表の裏に努力しています。

